



アドビシステムズ(株)
141-0032 品川区大崎 1-11-2
ゲートシティ大崎イーストタワー 19F

アドビシステムズ株式会社が 印刷物にも Web にも最適化されたデザインプラットフォームを 提供する Adobe Creative Suite 日本語版を発表

一斉フルバージョンアップで実現したアドビ製品間のより緊密な連携と、
画期的なファイルバージョンマネージャ Adobe Version Cue により、
新しい世代のデザインプラットフォームを提供

【2003 年 12 月 4 日】

アドビシステムズ株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：石井 幹）は本日、クリエイティブプロフェッショナル向けに新しい世代のデザインプラットフォームを提供する「Adobe® Creative Suite（アドビ クリエイティブ スイート）日本語版（以下 Adobe Creative Suite）」（Premium および Standard）を発表しました。Adobe Creative Suite は Windows® 版および Macintosh® 版での発売となり、アドビストア (<http://store.adobe.co.jp/>) および全国のアドビ製品取り扱い企業を通じて販売されます。アドビストアでは本日より予約受付を開始します。製品の発売は 2004 年 1 月中旬を予定しています。Adobe Creative Suite の価格は、以下の通りです。

Adobe Creative Suite Premium 日本語版（Windows 版 / Macintosh 版）

アドビストア提供価格（消費税、送料別）

■通常版	198,000 円
■アップグレード版*	128,000 円
■アカデミック版（Premium のみ）	69,800 円

製品構成： Adobe InDesign® CS 日本語版、Adobe Photoshop® CS 日本語版、
Adobe ImageReady® CS 日本語版、Adobe Illustrator® CS 日本語版、
Adobe GoLive® CS 日本語版、Adobe Acrobat® 6.0 Professional 日本語版、
Adobe Version Cue™

Adobe Creative Suite Standard 日本語版（Windows 版 / Macintosh 版）

アドビストア提供価格（消費税、送料別）

■通常版	168,000 円
■アップグレード版*	98,000 円

製品構成： Adobe InDesign CS 日本語版、Adobe Photoshop CS 日本語版、
Adobe ImageReady CS 日本語版、Adobe Illustrator CS 日本語版、
Adobe Version Cue

* アップグレード版の対象は Adobe Collections ユーザ（Streaming Media Collection、Video Collection Standard を除く）および Photoshop 1.0 ～ 7.0 ユーザ（Photoshop LE、Photoshop Elements®、Photoshop Album™、Photoshop Elements plus Photoshop Album 2.0 を除く）です。

Adobe Creative Suite は、デザイナーのクリエイティブ ワークフロー全体を効率化する新しいデザインプラットフォームを構築するべく開発された製品です。すべての製品（Adobe Acrobat 6.0 Professional を除く）が、新しいバージョン名「CS」として同時にフルバージョンアップすることで、完全なファイルの互換が実現し、クリエイティブプロフェッショナルは製品間のバージョンの違いによるファイルの互換で苦勞することはなくなります。グ

ラフィックエンジン、カラーマネジメント、PDF ライブラリといった共通のコアテクノロジーの採用が実現し、製品間の連携も強化されました。Adobe Creative Suite の新しい世代のデザインプラットフォームを実現する新機能 Adobe Version Cue は、制作グループ内での共同作業の実現、ファイルの検索、繰り返し行われるファイルの保存、修正作業の履歴管理を行うためのファイルバージョンマネージャです。

Adobe Version Cue の基本的な機能は、ファイルの管理、ファイルの検索、そしてファイルやプロジェクトの共有です。クリエイティブプロフェッショナルは年間何千何万というファイルを扱いバージョン管理（ファイルの履歴管理）を行っており、作業時間の約10%をファイル管理に費やしているとも言われています。Adobe Version Cue はこのような現状を解決し、デザイナーの生産性を向上させ、よりクリエイティブな作業に時間を割り当てることを可能にします。Adobe Version Cue は共同作業を行う制作グループ内で、デザイナーに技術的な知識を強要せず、また、複雑なかつ高額なサーバを構築する必要なくコンテンツの共有を容易に行うことができます。また、制作グループ内で使用している個別ファイルのバージョンを管理できます。ファイルの個々のバージョンを管理することにより、制作グループ内で同一のファイルを使って作業する場合でも、他のメンバーが行った作業内容を間違えて上書きしてしまうことを未然に防げるようになります。さらに、現在の編集内容を破棄することなく、過去のバージョンを呼び出すこともできます。進行中のファイルはネットワーク上の共有フォルダで管理され、Adobe Photoshop CS、Adobe Illustrator CS、Adobe InDesign CS、Adobe GoLive CS のアプリケーション上から画像のサムネールを使った高速な検索に加え、ファイルに付加されたコメント、キーワード、日付などの XMP 情報を使って必要とするファイルを即座に検索することができます。

Adobe Creative Suite には Adobe InDesign CS と、Adobe Acrobat 6.0 Professional (Premium のみ) がパッケージされているため、ドキュメントのレビューと注釈に加え、複雑な印刷前のチェックを簡単、確実かつ迅速に行い、ISO 準拠の標準規格である PDF/X に直接書き出し、確実に出力できるデータを印刷会社に入稿するという PDF に基づくワークフローが実現できます。

Adobe Creative Suite は複数のソフトウェア製品で構成されていますが、インストールは、単一のインストーラを用いてワンステップで行えます。アプリケーションをまとめてインストールするか、または個別にインストールするかはユーザが選択できます。また、シリアル番号は Adobe Creative Suite としての単一のシリアル番号が提供され、電話によるユーザサポートもこのシリアル番号のみで Adobe Creative Suite に関するさまざまなサービスを受けられるように配慮されています。そのため、技術的な問題が発生しても常にすみやかな対応が受けられます。

Adobe Creative Suite には、ワークフロー全体に渡る効率的な作業工程について詳しく解説する 100 ページ以上におよぶ「デザインガイド」が同梱されており、あらゆるレベルのユーザに対して、デザインワークをサポートする様々な情報を提供します。

アドビ システムズ 株式会社 代表取締役社長である石井 幹は、「Adobe Creative Suite により、クリエイティブプロフェッショナルに高品質な制作物を作成できる環境を提供します。Adobe Creative Suite は、パッケージ製品個々の大幅な機能強化と複数の製品にまたがるワークフローの効率化を実現しています。当社は 20 年に渡る技術革新と世界中のクリエイタ コミュニティとのパートナーシップを基盤としてきました。そして、このユニー

クな強みをさらにかししながら、従来のソフトウェア企業を超え、クリエイティブプロフェッショナルの未来に向けた新しいデザインプラットフォームを提供する企業となることを目指してゆきます」と述べています。

アドビシステムズは、本日 2003 年 12 月 4 日より 2004 年 1 月 15 日まで、「アドビストア限定 Creative Suite 先行予約キャンペーン」を実施します。期間中アドビストアにて、Adobe Creative Suite を予約購入していただいた方の中から抽選で 50 名様にアドビオリジナルバッグをプレゼントします。さらに、2003 年 12 月 4 日より 2004 年 2 月 29 日までにアドビストアにて Adobe Creative Suite を購入された方は、送料が無料になります。詳細は以下の Web サイトをご参照ください。

http://www.adobe.co.jp/store/cs_camp/

Adobe Creative Suite Premium 日本語版

必要システム構成 *

Macintosh 版

- PowerPC® G3、G4、G5 プロセッサ
- Mac® OS X 10.2.4 ~ 10.2.7 および Java Runtime Environment 1.4.1
- アプリケーション 1 つあたり 192MB 以上の RAM (256MB 以上を推奨)
- 複数アプリケーションの動作には追加の RAM が必要
- Adobe Version Cue デスクトップサーバの動作には追加の RAM 128MB が必要
- 全てのアプリケーションのインストールには 2.205 GB 以上の空き容量のあるハードディスクが必要
- 1,024 × 768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ
- 16bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24bit カラー以上を推奨)
- CD-ROM ドライブ
- Adobe PostScript® プリンタでの出力には Adobe PostScript Level 2 または Adobe PostScript 3™が必要
- インターネット接続 (推奨)
- マルチメディア機能を使用するには QuickTime™ 6.3 が必要

Windows 版

- インテル® Pentium® III または 4 プロセッサを搭載したパーソナルコンピュータ
- Microsoft Windows 2000 Service Pack 3 日本語版、Windows XP 日本語版
- アプリケーション 1 つあたり 192MB 以上の RAM (256MB 以上を推奨)
- 複数アプリケーションの動作には追加の RAM が必要
- Adobe Version Cue デスクトップサーバの動作には追加の RAM 128MB が必要
- 全てのアプリケーションのインストールには 1.820 GB 以上の空き容量のあるハードディスクが必要
- 1,024 × 768 以上の画面解像度をサポートするディスプレイ
- 16bit 以上のカラー表示が可能なディスプレイ、ビデオカード (24bit カラー以上を推奨)
- CD-ROM ドライブ
- Adobe PostScript プリンタでの出力には Adobe PostScript Level 2 または Adobe PostScript 3 が必要
- プロダクトアクティベーション (ライセンス認証) のためにインターネット接続または電話回線

- マルチメディア機能を使用するには QuickTime 6.3 が必要

* 必要システム構成は、製品出荷前に変更されることがあります。

* Standard のシステム構成についてはインストールに必要なハードディスク容量が、Macintosh 版が 1.375GB、Windows 版が 1.6GB となります。その他の必要システム構成は Premium と同じです。

Adobe Creative Suite 日本語版に関する詳しい情報は、以下の URL をご参照ください。

<http://www.adobe.co.jp/products/creativesuite>

アドビシステムズ社について

アドビシステムズ社は、人々のそして企業間のコミュニケーションをより豊かにするために、業界をリードするデジタルイメージング、デザインならびにドキュメント技術のプラットフォームを、一般ユーザ、法人ユーザおよびクリエイティブプロフェッショナル向けに提供しています。アドビシステムズ社の 2002 年度の売上は 10 億米ドル超でした。アドビシステムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト <http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。